

環境調査結果のお知らせ

平成23年8月1日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温25~29℃、塩分25~31、溶存酸素濃度0~7mg/lでした。湾内は上下層間の密度勾配が大きく、安定した成層が形成されています。湾内の溶存酸素濃度は前回調査時(H23.7.29)と比べてやや回復していましたが、依然として低い状態が続いており、底層では貧酸素状態になっています。

湾内ではケイ藻類が増殖しており、薄い着色が確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は25.16~29.35℃、塩分は24.77~31.28でした。前回調査時と比較して、水温は同程度、塩分は0~2m層が1~4上昇していました。

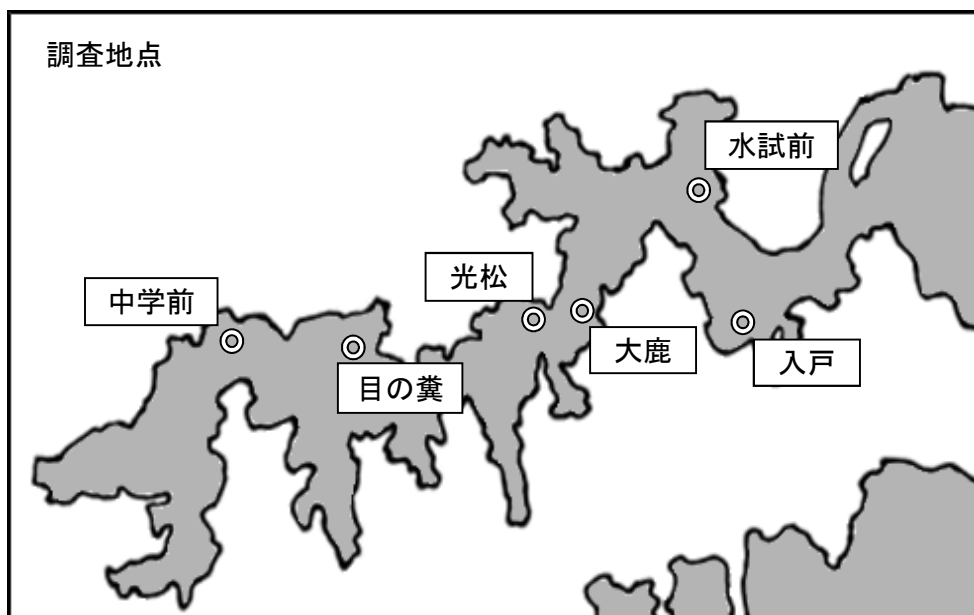
溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は0.25~7.07mg/lでした。前回調査時と比較して2~B-1m層が0~2mg/l増加していましたが、依然として低濃度状態になっています。また、中学校前から大鹿にかけての底層では、1mg/l以下の貧酸素状態が続いています。

プランクトン(表4・5)

透明度は1.8~3.2mで、湾全体で薄い着色が確認されました。検鏡の結果、スケルトネマ属及びレプトキリンドルス属を中心としたケイ藻類が増殖しており、最高細胞数は大鹿の2,375cells/mlでした。魚類に対して有害なシャトネラ属の数は減少傾向にあり、最高細胞数は大鹿の19cells/mlとピーク時の1/1000程度になっています。有害種のカレニア・ミキモトイも減少しており、最高細胞数は入戸の15cells/mlでした。ディクチオカ・フィブラはやや増加しており、大鹿で最高787cells/ml確認されました。本種は大量発生すると養殖魚の酸欠死を引き起こす危険性があるので注意が必要です。

有害種は減少傾向にありますが、今後も慎重な養殖管理を続けてください。また、貧酸素水塊にも注意してください。海の状態や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、中央漁業指導所か水産試験場まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H23.7.29)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	29.15	29.35	29.07	28.66	28.40	27.87	29.03	29.48	▲ 0.45
2m	26.63	26.52	27.08	27.22	27.63	27.28	26.94	26.65	0.29
5m	26.03	26.64	26.95	26.81	27.15	27.17	26.80	26.29	0.51
10m	25.45	26.15	26.15	26.38	-	26.97	26.23	25.53	0.69
B-1m	25.16	25.38	25.28	25.32	26.89	26.80	25.33	25.05	0.28

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H23.7.29)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	24.99	24.77	25.40	26.74	26.26	28.74	25.64	22.02	3.62
2m	28.38	28.60	28.98	28.86	29.14	29.67	28.81	27.55	1.26
5m	29.40	29.56	29.77	30.01	30.06	29.86	29.78	29.20	0.58
10m	29.85	30.14	30.23	30.37	-	30.49	30.25	30.03	0.22
B-1m	29.84	30.23	30.29	30.31	30.54	31.28	30.28	30.56	▲ 0.28

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H23.7.29)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	5.00	6.59	6.61	6.60	7.07	6.53	6.60	7.10	▲ 0.50
2m	2.78	3.67	5.44	5.83	6.26	5.93	4.98	3.33	1.65
5m	1.38	3.16	4.36	4.35	5.74	5.60	3.96	2.94	1.02
10m	0.34	2.52	2.98	3.78	-	5.81	3.09	1.50	1.59
B-1m	0.25	0.67	0.51	0.54	5.71	6.22	0.57	0.41	0.17

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	入戸
水深	12.7	16.1	17.5	17.1	10.1	18.5
透明度	1.8	2.0	2.1	2.0	2.6	3.2
前回透明度	1.5	2.0	2.1	1.9	2.4	3.2

表5 プランクトン(cells/ml)

		ケイ藻類 (混合)	シヤトネラ属 (マリナ、アンティカ)	カレニア・ ミキモトイ	デイクチオカ・ フィブラ	フィプロカプサ・ ジャポニカ
		中学前	0m	1,665	0	0
	2m	1,310	1	7	2	11
	5m	153	0	1	4	4
目の糞	0m	1,460	1	9	0	6
	2m	1,265	4	10	214	18
	5m	213	1	2	31	1
光松	0m	1,585	3	5	3	8
	2m	1,430	6	2	167	27
	5m	660	0	9	103	4
大鹿	0m	1,755	19	8	4	0
	2m	2,375	9	11	787	6
	5m	930	0	4	70	4
水試前	0m	1,405	0	0	0	0
	2m	1,455	1	2	10	1
	5m	455	0	6	49	4
入戸	0m	1,140	3	5	52	2
	2m	915	2	5	110	5
	5m	620	0	15	43	0